



電子ジャーナル管理 —ASPサービスによるサイト管理の実現—

大塚 一紀

I. はじめに

ここ数年の間にパソコンが急速に普及してきましたので、インターネットがとても身近になり、仕事や生活の上でも重要な情報源になっています。

外国雑誌の購読形態も電子ジャーナル（厳密にはオンラインジャーナル）が増加しました。当然のことながら病院図書館でもインターネット環境が整備されて、常時接続は当たり前となり、LAN 環境も整備されている病院も増えてきました。そうなる利用者からの電子ジャーナル利用の要望も多くなっているのではないかと思います。電子ジャーナルが利用できれば、図書館まで行かなくてもよく、同時に複数の利用もでき、冊子体より先に閲覧したり、万一、冊子体が欠号になっていたとしても利用することが可能になるのです。

しかし図書館担当者の方は日常業務に追われ、なかなか電子ジャーナルの登録などの管理業務に手を出す余裕がない施設も多いのではないのでしょうか。電子ジャーナルは利用者側にとっては便利ですが、その反面、図書館側はID・パスワードの管理という業務が発生します。

そこでインフォトレーダー(株)は、学術情報管理業務支援サービス・サイト「IT Station」をWeb上に開設致しました。

「IT Station」とは、電子ジャーナル管理支

援サービスの「E-J Solution」、書籍・雑誌などの図書管理を行う「資料管理サービス」（準備中）、そして各種データベースの「横断検索システム」（準備中）を3本柱とする学術情報管理支援のサービス提供を目的とする総合サイトです。当サービスはASP（Application Service Provider）サービスで提供いたします。ASPとは、さまざまなアプリケーション・ソフトをインターネット経由で提供するアウトソーシング・サービスです。「IT Station」のサービスは弊社のデータセンターにあるサーバーで一括管理しますので、システムのバージョンアップやメンテナンスなど当サービスの維持管理の業務は弊社で一元管理します。

今回は、その中の電子ジャーナル管理支援サービス「E-J Solution」をご紹介します。

II. 「E-J Solution」の主な機能

このサービスは、各図書館で購読されているすべての電子ジャーナルを、弊社 Web サーバー上で一元的に管理致します。そして利用者はこのサービスのサイトへ接続すれば、図書館で購読している電子ジャーナルへ簡単に接続することができます。この場合、冊子体の契約業者についてはまったく問いませんので、弊社を通して雑誌購読契約を結んでいない場合でも、このサービスの利用ができます。

また、電子ジャーナルの中には、雑誌のサイトに接続するたびにID・パスワードの入力を求められるものがあります。「E-J Solution」ではこのID・パスワードを「IT Station」のサー

バーで管理し、ログイン時に ID・パスワードを自動的に発行しますので、これらを入力する煩雑さから解放されます。また、これまで施設内の利用者に対して行ってきた ID・パスワードの配布不要となり、部外者にもれる心配がなくなります。つまり「E-J Solution」では電子ジャーナルが一元的に管理されていますので、利用者はこれを単なるリンク集として利用することができるのです。

また、図書館（契約法人単位）毎にアクセス・ログを提供致しますので、次期雑誌購読契約の際の分析データとして活用することもできます。

次に当サービスのメンテナンスとサポートについてですが、電子ジャーナルの中には、せっかく登録作業を済ませたのに、リンク先の URL の変更やタイトルの変更により、突然アクセスできなくなる場合があります。「E-J Solution」では、このようなケースに対応するため、弊社が各電子ジャーナルについての全情報を管理・更新しておりますので、迅速に最新の情報を利用者へ提供することができます。

Ⅲ. 当サービスの導入の流れ

「E-J Solution」サービスのお申込みは、インターネット上の「IT Station」のサイト

(<http://www.it-stationnet.com/>) 上の「E-J Solution」のページで、「E-ジャーナル管理サービスお申し込み」のフォームから行えます（図1）。もちろん弊社へ直接ご連絡いただいても構いません。弊社へ直接申し込む際には、図書館で利用される電子ジャーナルのリスト（あるいは購読雑誌のリスト）をお渡し下さい。

弊社ではその雑誌リストに基づいて、「E-J Solution」利用の初期設定を行います（図2）。そして、管理者用のメンテナンス画面「お客様管理ページ」で、図書館が購読する電子ジャーナルを選択して購読雑誌の一覧をご用意し、各雑誌ごとに ID・パスワード等の出版社への登録作業をこの画面で設定します。そうすることにより、「オンラインジャーナル目録ページ」に電子ジャーナルの一覧表がでか上がります。

この一覧には「ジャーナル名」、「出版社」、「ログイン」の3つのリストが表示されます。「ジャーナル名」をクリックするとジャーナルのトップページが開きます。「出版社」をクリックすると、出版社のホームページが開きます。そして「ログイン」をクリックすると新しいウィンドウが開き、ID・パスワード等を入力しなくても電子ジャーナルへ自動的にログインしますので、スムーズにフルテキストまで利用できます。（図3）

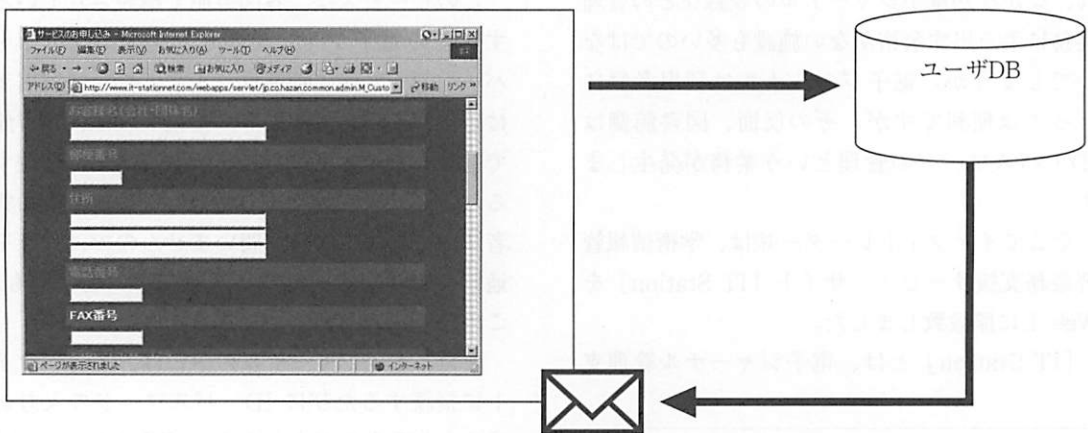


図1. 申込み手続き

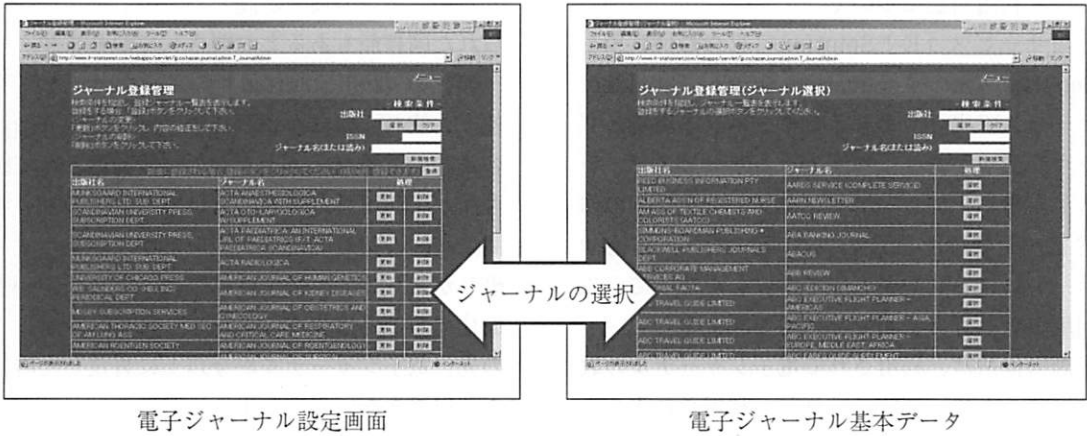


図 2. 電子ジャーナル一覧の設定

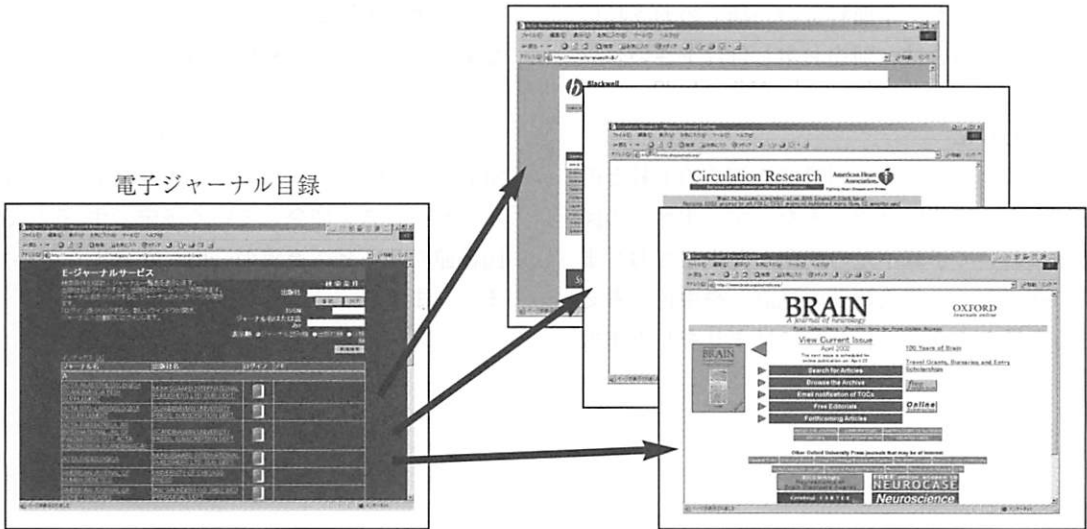


図 3. 利用者のログイン

なお、各雑誌毎の出版社への登録作業については、弊社で各雑誌ごとの登録手順についてのご案内をご用意致しますので、それに基づいて登録作業をしていただけます。ただし購読者番号等の登録に必要なデータについては、各出版社へのご契約書店へ照会をお願い致します。もちろん、弊社から雑誌購入されている図書館については、購読者番号等のお知らせだけでなく、書類（申込書・同意書）にて出版社への使用許可を得なければならない雑誌について

の作業もしております。また、「E-J Solution」や各雑誌ごとの出版社へのすべての登録についての作業代行を弊社で行うことも、別途有料にて対応いたします。この場合は、弊社以外の書店より雑誌購入されている図書館は、購読者番号等の登録に必要なデータを各書店から入手していただく必要があります。ただし、登録を代行する場合において、図書館と出版社との契約におけるトラブルに関しては一切責任を負えませんことをご了承下さい。

Ⅳ. ご利用料金について

当サービス「E-J Solution」を含む「IT Station」は、ASP (Application Service Provider) サービスです。つまりインターネット環境とブラウザ環境があれば利用できるサービスで、システムのバージョンアップやメンテナンスの作業を一元管理するため、管理コスト・技術サポートコスト低減が可能です。したがって、ご利用料金は月々低額でご利用できます。

価格体系は、利用される電子ジャーナルの数量 (サイト数) 単位で計算し、利用されるユーザー (端末) の数は関係しません。当サービスは、導入月のみ初期設定費用+月額費用をご請求致します。翌月からは月額費用だけでご利用頂けます。また、年間料金の一括でのお支払いをご希望の場合は、別途お申し付け下さい。

Ⅴ. おわりに

ここ数年における外国雑誌の価格の上昇と円安により、病院図書館のみならず、すべての図書館において予算不足の問題が発生しております。そのため、購入雑誌の見直しや中止を考えざるを得なくなって、最後にはギリギリの選択

として、雑誌の個人購読としてのご利用を始めた図書館もお聞きしております。

弊社の「E-J Solution」のようなサービスを使う、使わないにかかわらず、万一、個人購読の雑誌の電子ジャーナルを、施設利用として図書館がご利用した場合においては、出版社との間に契約の関して何らかのトラブルが発生する恐れがあります。冊子体購読のみなら問題が表面化することは少ないのかもしれませんが、この先、電子ジャーナルが今以上に普及した時にご利用できないような事態は避けなければなりません。弊社ではそのようなお取り扱いをお断りしておりますが、中にはこういった購読形態の契約をされる書店もあると聞き及んでいます。図書館とベンダーとしての書店は、将来的な電子ジャーナルの利用者のためにも、このようなことを考え直すべきだと思っております。

弊社では、今後も「E-J Solution」を含む「IT Station」の取り組みとして、図書館業務を支援するサービスを開発していく予定です。そして、図書館のサービス充実の一助になるよう努めてまいります。